

「イチニ、イチニ」

～牧小学校麦踏み体験～

2月22日（月）、牧地区の麦畑で牧小学校全児童が麦踏み体験をしました。麦は踏まれることによって、根の張りが良くなり、寒さや乾燥に強くなります。現在では機械で行われていますが、昔ながらの伝統農法を知ってもらおうと、毎年この時期に行われています。

児童らは10人ほどのグループを作り、横一列に並びました。そして7反ほどの麦畑に植えられた10cmほどの大きさの麦の上を「イチニ、イチニ」とみんなで声をかけあい、楽しく麦踏み体験ができました。



▲「イチニ、イチニ」リズム良くしっかりと

防災視点でまち歩き

～自然災害から命を守る！ワークショップ～

2月14日（日）、結地区中組集会所で『自然災害から命を守る！ワークショップ』が行われました。

第2回目となる今回は、12月に行われた第1回目を踏まえた上で、実際に浸水が想定された場合にどのように指定避難場所まで避難するかをまず話し合いました。話し合いはグループで行われ、浸水想定区域図を見ながら避難ルートを決定。その後、決定した避難ルートを実際にまち歩きをしました。浸水を想定すると普段は通れる道でも危険な箇所があることがわかりました。



▲いつもとは違う視点でまち歩き

1年間の成果を発表

～ジュニア文化サークル発表会&修了式～

2月27日（土）、中央公民館大ホールで『安八町ジュニア文化サークル発表会&修了式』が行われました。

発表会では子ども茶道サークルが点てた抹茶を来賓へ振る舞ったり、ときめき☆ラッピーによる演劇が披露されたほか、全部で13サークルがこの1年間学んできたことや、作成した作品をステージで披露しました。

また、ロビーには子ども絵画サークルや子どもクリエイティブサークルなどによる作品の展示がされました。



▲ときめき☆ラッピーによる劇の披露

いつもありがとう

～名森小学校感謝の会～

2月19日（金）、名森小学校で『感謝の会』が行われました。絵本読み聞かせ隊や、学校サポーターさんから日頃お世話になっている方10人をお招きして、児童らが1年間の感謝の気持ちを伝えるために4年前から行われています。

当日は、児童全員が書いたメッセージカードを冊子にしてまとめたものを、各学年の代表児童が感謝の言葉とともに招待した方々に渡しました。



▲いつもわたしたちのためにありがとう